

提案に係る参考情報

No.	事項	参考情報
1	各高専の収入予算の規模について	<p>ホームページに掲載している年度計画の収入予算を、51高専55キャンパスで除することにより、1キャンパスあたりの大まかな予算規模が確認できます。 なお、仙台、富山、香川、熊本の4高専はそれぞれ2キャンパスとなっているため、予算規模も約2倍となります。 また、経常収益については、あくまでも参考ですが、ホームページに掲載している事業報告書の資料編で公開しております。</p> <p>国立高専機構HP 参照 https://www.kosen-k.go.jp/release/independence</p>
2	本部事務局及び高専それぞれで行っている業務の概要や区分等について	<p>概ね以下のとおりです。</p> <p>本部事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 予算配分、財務諸表作成 ② 給与業務、共済業務、支払業務、収納業務、旅費業務の一元処理 ③ 本部内の物品・資産管理 ④ 本部及び全高専に係る契約 <p>各高専(契約担当役、出納命令役等の会計機関は各高専に設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 予算管理、決算業務 ② 支払・収納データの作成 ③ 各高専の物品・資産管理 ④ 各高専の契約
3	本機構における主な業務システムについて	<p>本機構の財務会計に関する重要な業務システムは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 財務会計システム ② 人事給与統合システム ③ 旅費システム ④ 学納金管理システム
4	「51高専55キャンパスに対する会計職員研修」について	<p>テーマ、回数、開催方法に指定はございません。</p> <p><参考> これまでは、年1～2回程度、全高専向けにテレビ会議等を利用して、1回当たり1～3時間程度の研修が行われています。 テーマは、独立行政法人会計基準に関する基礎知識、高専往査で洗い出された問題点、公的研究費に関するコンプライアンスなど様々です。</p>
5	直近(令和5)年度における年間の往査日数およびその内訳について	<p>令和5年度の実績は以下のとおりです。(実施時期:令和5年10月～令和6年6月)</p> <p><本部> 期中:2日、機構役員とのディスカッション:2日 期末:12日</p> <p><各高専> 2日×9校(9キャンパス)、3日×2校(4キャンパス)</p>
6	往査の日数等について	<p>各高専の往査に2日間以内(2キャンパスある高専は3日間以内)かつ1日あたり3人以上を充てることとしておりますので、51高専(55キャンパス)で(47高専×2日×3人)+(4高専(8キャンパス)×3日×3人)= 318人日程度となります。</p>
7	監査に係る旅費について	<p>旅費は、往査後の請求に対して、本機構の旅費規程に基づきお支払いいたします。</p>
8	プレゼンテーションについて	<p>当日、選定委員は事前に提出のあった資料一式を持参しますが、当日用の資料を別途配付することも可能です。 また、プロジェクターを用意しておりますので、使用される場合はノートPC等をご持参ください。 なお、所要時間は、説明10分・質疑応答20分を予定しております。10分の説明については、新しいご提案やアピールポイントを中心にお話してください。</p>

令和元年度～令和5年度 往査実績表

高専 番号	高 専	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
	本部	○	○	○	○	○	
1	函館工業高専		○				
2	苫小牧工業高専	○					
3	釧路工業高専			○			
4	旭川工業高専					○	
5	八戸工業高専				○		
6	一関工業高専			○			
7	仙台高専（広瀬キャンパス）					○	
7	仙台高専（名取キャンパス）					○	
8	秋田工業高専		○				
9	鶴岡工業高専			○			
10	福島工業高専					○	
11	茨城工業高専			○			
12	小山工業高専	○					
13	群馬工業高専		○				
14	木更津工業高専				○		
15	東京工業高専					○	
16	長岡工業高専		○				
17	富山高専（本郷キャンパス）					○	
17	富山高専（射水キャンパス）					○	
18	石川工業高専				○		
19	福井工業高専			○			
20	長野工業高専			○			
21	岐阜工業高専	○					
22	沼津工業高専	○					
23	豊田工業高専		○				
24	鳥羽商船高専					○	
25	鈴鹿工業高専			○			
26	舞鶴工業高専		○				
27	明石工業高専	○					
28	奈良工業高専		○				
29	和歌山工業高専					○	
30	米子工業高専		○				
31	松江工業高専				○		
32	津山工業高専			○			
33	広島商船高専				○		
34	呉工業高専					○	
35	徳山工業高専	○					
36	宇部工業高専				○		
37	大島商船高専				○		
38	阿南工業高専					○	
39	香川高専（高松キャンパス）			○			
39	香川高専（詫間キャンパス）			○			
40	新居浜工業高専	○					
41	弓削商船高専				○		
42	高知工業高専				○		
43	久留米工業高専					○	
44	有明工業高専	○					
45	北九州工業高専		○				
46	佐世保工業高専		○				
47	熊本高専（熊本キャンパス）			○			
47	熊本高専（八代キャンパス）			○			
48	大分工業高専					○	
49	都城工業高専			○			
50	鹿児島工業高専		○				
51	沖縄工業高専				○		
	各高専における往査回数	8	11	13	10	13	